

# 業務中でのコリンズの活用 (概要)

平成27年11月11日

清水建設株式会社 原 太

---

# 業務中でのコリンズ

施工実績調査

条件を満たす実績  
をコリンズデータ  
から見つける

今必要なデータ

コリンズデータの  
登録

今後活用する有益  
なコリンズデータ  
を登録する

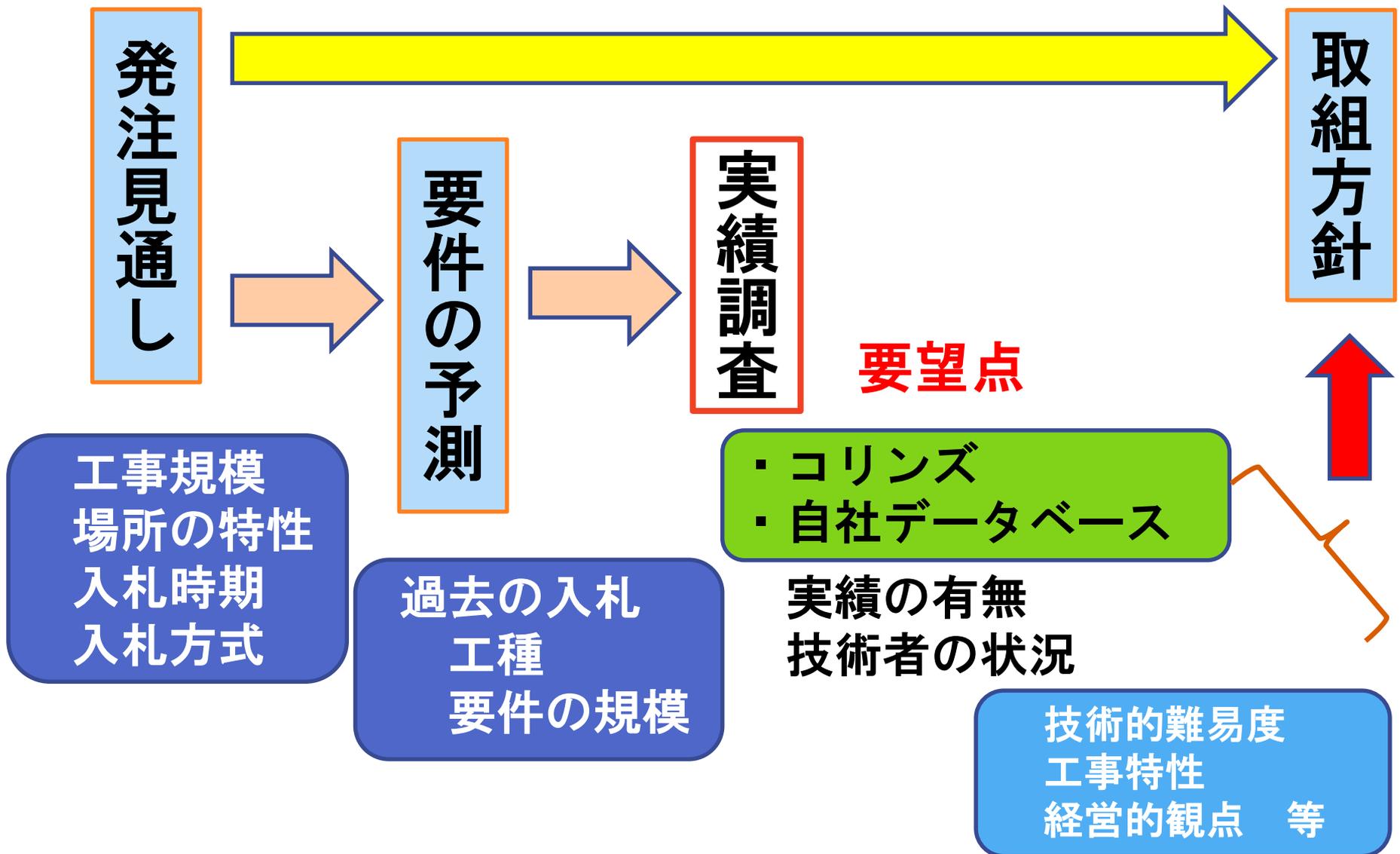
将来必要となるデータ

★登録ユーザー

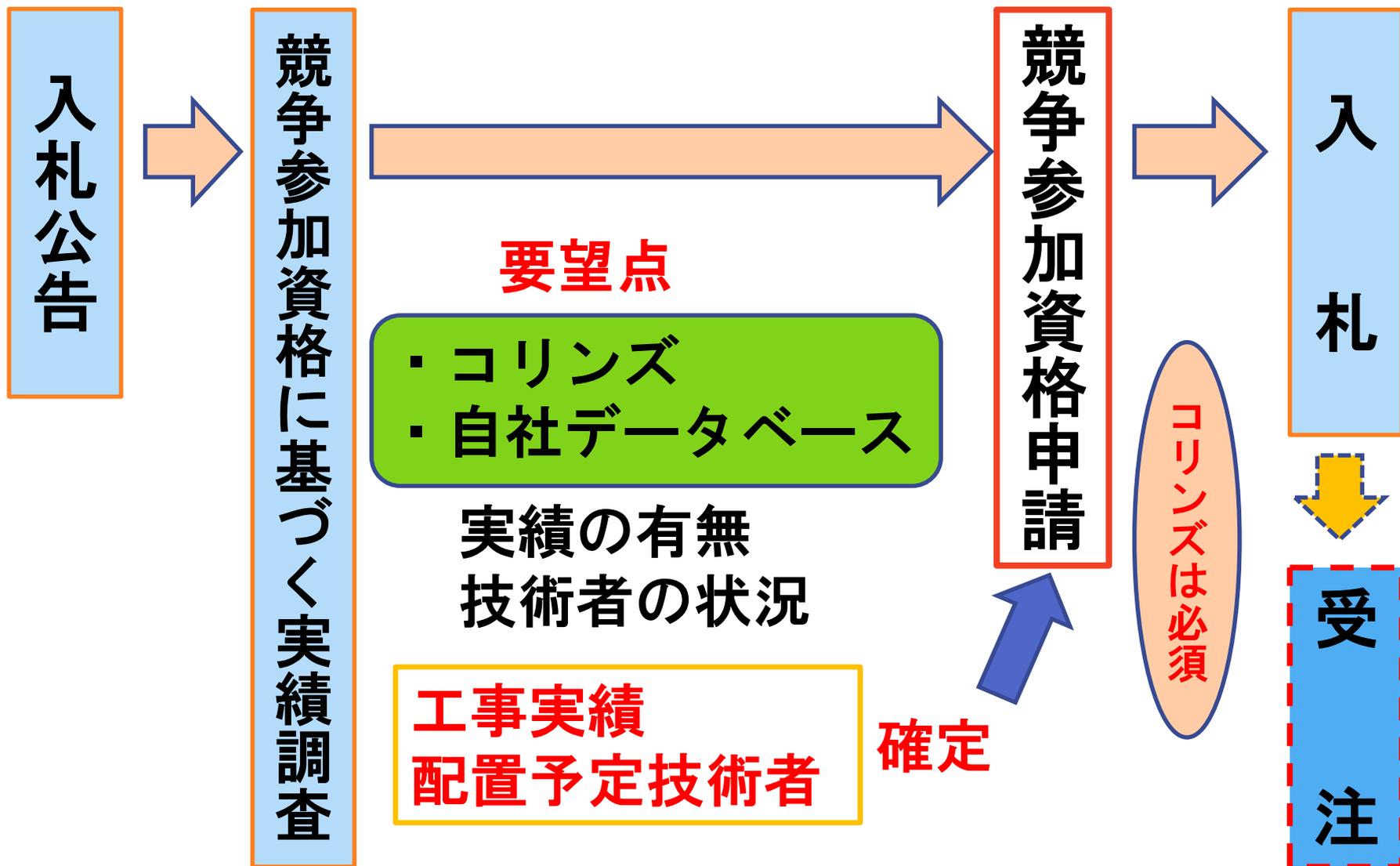


重要なシステム、データ

# 施工実績調査①



# 施工実績調査②



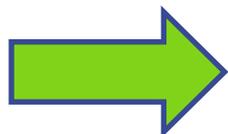
# 施工実績調査③

## 要望点

工種と従事技術者に登録数の制限

工種	5工種
従事技術者	15人

大規模な多工種の工事でも制限を超えることはできない



制限内で工種、従事技術者の選定

# 施工実績調査④

## 要望点

- コリンズの技術データでは参加資格条件を証明できない場合がある
- 従事期間

入札公告

競争参加資格の実績  
工事の設定



コリンズ

技術データの設定

# 技術データでは証明できない例①

## トンネル工事の場合

### 入札公告

(ア) トンネル内空断面積  
(覆工後の内空断面積) 50  
m<sup>2</sup>以上であること。

(イ) トンネル施工延長が1,  
100m以上であること。  
ただし、上記(ア)、(イ)  
は同一トンネル、同一工事で  
あることとし、掘削支保及び  
覆工の両方を施工していること。

### コリンズの技術データ

施工延長	2,340 m
全延長	8,972 m
内空面積 (代表値)	64 m <sup>2</sup>
内空面積 (最大)	90 m <sup>2</sup>
最大掘削断面積	111 m <sup>2</sup>

何の施工延長か判らない



見直し、追加

# 技術データでは証明できない例②

## 既製杭工事の場合

### 入札公告

回転杭工法により施工した杭  
長3.5m以上の鋼管杭の工事

#### 施工法の種別

- ・ 打撃・圧入・中掘り圧入
- ・ 振動・掘削建込
- ・ 中掘最終打撃・その他

新工法、新形式の開発、普及

### コリンズの技術データ

3. 種別		
1) 種別	7	その他
2) 用途	1	橋梁
4. 構造規模		
1) 構造	5	鋼管
1) 構造		

施工法の選択肢に『回転杭』がないため『その他』

見直し、追加

# 技術データでは証明できない例③

## 条件の複合の場合

### 入札公告

鉄道営業線近接箇所での密閉型シールド工法によるトンネル新設工事

登録されているどの工種が該当しているか判らない。

見直し、追加

### コリンズの技術データ

密閉型シールドトンネルの技術データでは『近接施工』を記入する箇所がない

### コリンズの一般データ

施工場所規制等	
施工場所	
施工地域	1 市街地地域(DID)
夜間工事の有無	1 有り
近接施工の有無	1 有り
近接する構造物	1 鉄道(地下鉄含む)

# 技術データでは証明できない例④

## 従事技術者の従事期間

### 入札公告

数量の規定がある場合、  
従事期間中にその数量を  
満足している必要がある。

### コリンズのデータ

技術者ごとに施工数量  
を登録できない。

従事期間が短い技術者での対応。



コリンズでは証明が完結できない。



工程表等の添付で対応。

コリンズでの対応  
を考えて欲しい。

# コリンズの登録

受注時登録

修正・訂正登録

竣工登録

## 要望点

工種数（現在は5工種）

従事技術者（現在は15名）

従事技術者の担当工種（現在は1工種のみ）

登録する工種から  
1工種のみ選択

複数の選択が  
できない

# 要望点のまとめ

---

## ■工種、技術者の登録数



全工種  
該当者全員

## ■担当技術者の担当工種数 (登録する5工種から1工種のみ)



該当工種の  
すべて



# 要望点のまとめ

---

■ 検索機能の充実  
先頭一致、完全一致



部分一致

■ 基本データ、技術データの解説



見直し、充実化

# 登録ユーザーにとってのコリンズ

★公共工事の入札制度で、コリンズは発注者、登録者にとって無くてはならないシステムになっている。



■公共工事の入札においてコリンズに登録されていることは必須となっている。



◎全ての業務をコリンズで完結できるのが理想。



○見直し、充実化は必要。

**さらなる発展を期待します。**